



# 総合教育センターだより

Be  
Connected



センターマスコット センタ君

平成23年4月15日（金）  
第25号（通算第108号）  
京都府総合教育センター  
Tel. 075-612-3266

気持ち新たに・・・

## 学校・教職員を支援するセンターとして



### 所長あいさつ

東日本大震災において、亡くなられた皆様に深い哀悼の意をささげます。

また、被災された皆様をはじめ避難生活を余儀なくされておられます皆様に、心からお見舞い申し上げるとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、昨年度30周年を迎えた京都府総合教育センターでは、「学校・教職員を支援するセンター」をコンセプトに、教職員の皆様の教育実践に役立つ研修をはじめとして、教育に関する研究事業、児童生徒・保護者や教職員への教育相談事業等を展開してまいりました。

本年度も、教職員の皆様の意欲を大切にしながら、ライフステージに応じて必要な研修を計画的・継続的に受講していただけるよう研修講座を工夫改善し、「単位制履修制度」を充実させてまいります。

また、京都府教育委員会が策定した京都府教育振興プランに基づき、「京都の未来を創造する人づくりに向けた教育の推進」と「京都の力を活かして一人一人の学びを支える教育環境づくり」のための事業を発展させてまいります。

具体的には、新学習指導要領に対応した教科指導、京都の伝統文化の理解や体験、コミュニケーション能力の育成、「ことばの力」の育成、校内研修の推進、人権教育、心の教育等の内容の講座を拡充、また、これまで主に小学校で多くご活用いただきました「出前講座」を中学校や高等学校でも実施いたします。

展望する力、つながる力、挑戦する力をはぐくむために・・・

本年度もどうぞよろしくお願いたします。



京都府総合教育センター所長 角南 ちえみ

# 平成23年度研修講座の紹介



センターでは、子どもの豊かな成長を支える教職員の資質や指導力の向上にむけた研修講座を実施しています。今号は、23年度前期(5月～8月)の特徴的な研修講座を紹介します。(詳しい時間・場所等については、平成23年度「研修講座の概要」をご参照ください。)

## 「受けてみたいこんな講座」にご応募いただいた提案を実現！



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
855	「雲を見て、空から学ぶ気象学」講座	8月24日(水)	実習や演習を豊富に取り入れています。身近な気象現象に関する知識や関心が高まる楽しい講座です。実践に生かしたくなる内容の講座です。

## 学校図書館にもっと子ども達を！



812 813	学校図書館機能充実(司書教諭)講座	5月17日(火)(セ) 5月20日(金)(北)	子どもの読書活動推進計画等について理解を深め、司書教諭やボランティアの実践報告から学校図書館機能の充実について具体的に学べる講座です。
814	図書館教育充実講座 	8月2日(火)	「古典」の朗読の体験や実践報告から、より魅力ある学校図書館を作るための手法を学べる講座です。

## 最新の脳科学の視点から学ぶ！



862	「京の子どもの豊かな心をはぐくむ音楽教育」講座 ー脳科学からの提言と音楽科教育の指向を受けてー	7月29日(金)	「こころ」と「からだ」と「音楽」の関係から音楽科教育の価値を再認識し、「こころ」が元気になる講座です。
-----	---	----------	---

## 話し合いや会議をスムーズにするために！



708	多忙化への対応に向けた会議運営講座(企業連携)	8月1日(月)	話し合いや会議の場で、参加者が積極的・建設的に物事を考えられる支援の在り方やスキルを学べる講座です。
-----	-------------------------	---------	--

## 人権教育講座をグレード化！(「実践の発展」グレードは10月4日(火)に実施)



503	人権教育講座 I 	6月21日(火)	「結婚」にかかわる意識調査から人権問題について理解し、さらに「参加体験的な学習」の基本的な進め方について学べる講座です。
-----	--	----------	--

## 質の高い学力をはぐくむための指導の在り方を学ぶ！



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
407 414 421	小学校「授業づくり」講座理科Ⅰ 小学校「授業づくり」講座音楽科Ⅰ 小学校「授業づくり」講座家庭科Ⅰ	6月10日(金)	児童を「学び手」として育てるための授業構想の在り方等について学べる講座です。
408	小学校「授業づくり」講座理科Ⅱ	8月4日(木)	児童が科学的な見方や考え方を高めていくための学習過程の在り方について、具体的な事例から学べる講座です。
415	小学校「授業づくり」講座音楽科Ⅱ	7月29日(金)	音楽を媒介としたコミュニケーション活動についての新たな「気付き」や「手がかり」が得られる講座です。
422	小学校「授業づくり」講座家庭科Ⅱ	7月29日(金)	児童が生活を工夫し創造する力をはぐくむための題材構成の在り方について、具体的な事例から学べる講座です。

## 子どもの心を理解するために！



508 509	教育相談〈基礎〉「理解する・関わる」講座	5月16日(月)(北) 6月27日(月)(セ)	いじめや不登校等子どもの心の問題に向き合うために必要な知識や関わり方など、教育相談の基礎基本を学べる講座です。
510	教育相談「理解する・関わる」講座Ⅰ —風景構成法から学ぶ子どもの心—	7月4日(月)	子どもたちが表現する心の世界を「風景構成法」等の描画を通して学べる講座です。
511	教育相談「理解する・関わる」講座Ⅱ —認知と行動から学ぶ子どもの心—	8月3日(水)	より深く子どもの心を理解するために、認知と行動の関係について体験的に学ぶ講座です。
522	「現代の子どものこころ」講座 —自傷や暴力などの「攻撃性」を中心として—	7月29日(金)	今どきの思春期の子どものこころや大人の知らない子どもの世界について、「攻撃性」を軸に学べる講座です。

## 特別な支援を必要とする子どもを支援するために！



529 530	特別支援教育〈発展〉サテライト「視覚障害」講座—視覚障害の基礎的理解と授業の改善— 特別支援教育〈発展〉サテライト「聴覚障害」講座—聴覚障害の基礎的理解と指導の工夫—	8月10日(水) 8月23日(火)	視覚障害、聴覚障害のある子どもの困難について理解し、学習や生活での支援のあり方や指導方法について学べる講座です。
536	特別支援教育「読み書き障害の理解と支援(通常の学級)」講座	8月2日(火)	多くの子どもがつまづく“読み書き”の構造を視覚、聴覚、運動・感覚の視点から読み解き、専門家から実践例をもとに具体的な支援の在り方を学べる講座です。
537	特別支援教育「高等学校の生徒支援」講座—発達障害等で支援が必要な子どもの理解と対応—	7月8日(金)	高等学校に在籍する、発達障害等で支援が必要な生徒の特性理解と望ましい対応について、具体的な事例を通して学べる講座です。



3年目を迎えました!

# 人材育成支援室

総合教育センター10名  
北部研修所4名

3年目を迎える「人材育成支援室」のアドバイザーは、府内全小・中・府立学校を訪問し、校長等と人材育成や学校・教職員の支援について意見交流を行っています。

本年度もまた、新たなメンバーで活動してまいります。

## 【総合教育センター】

津守 俊一	元府立高等学校 校長【室長】
山本 世志男	//府立高等学校 校長【総括】
田代 淑久	//府立高等学校 校長【チーフ】
後野 文雄	//公立中学校 校長【チーフ】
大嶋 良子	//公立中学校 校長
西田 隆夫	//公立中学校 校長
保田 剛毅	//公立小学校 校長
岡田 美紀子	//公立小学校 校長
木村 義二	//公立中学校 校長
西山 美之	//府立高等学校 事務長

## 【北部研修所】

木村 正純	元公立小学校 校長【チーフ】
仲田 隆	//公立中学校 校長
福田 陽子	//府立高等学校 校長
湊 令子	//公立小学校 校長

## 【アドバイザーが行う学校支援】

- \* センター研修講座の利活用への助言
- \* 学校における教育課題等への助言
- \* 教職員への教育活動に関する助言
- \* 教材開発等への助言
- \* 学校訪問による各種コンサルテーションなど

## 【人材育成支援室連絡先】

(総合教育センター) 075-612-2956  
 (北部研修所) 0773-43-2934  
 (メールアドレス)  
 jinzaishien@kyoto-be.ne.jp

## 23年度 「出前講座」

ご好評を頂いている「出前講座」に、新しく**中学校・高等学校を対象とした教科教育講座**をスタートさせます。

また、「**ことばの力**」講座は対象を**小学校・中学校**として実施します。

学校での実施に加え、市町(組合)教育委員会、教育局等へも出向きます。

### 【申込方法】

ご希望される講座の担当窓口にご連絡ください。日時・内容等を調整します。

### 【申込期限】

夏季休業中実施分：5月27日(金)

その他の期間：随時(申込順に日程調整します。)

※夏季休業中の申込は集中することが予想されます。

お早めにお申し込みください。

詳しくは、平成23年度「研修講座の概要」10~11頁をご参照ください。

## よろしくおねがいします!

センターでは、教職員や府民のみなさんにより親しんでいただけるよう、マスコットキャラクターを作成しました。

優しい瞳と優れた聴覚を備えたミミズクの**センタ君**は、京都府の教育の現状をしっかりと見、聞き、分析しながら、学校と教職員の方々を支援します。

大きな翼で、学校に飛びたっていき、子ども、保護者、教職員の声を聴き、暖かくこの翼で包み込みます。

「センタ君」です。  
よろしく!



### センターからの一言

新学期、子ども達の期待に満ちた輝く笑顔。それに応える意欲と情熱を持ち続けたい。草木の芽吹きのように・・・。